



9月えんだより

令和2年8月31日
社会福祉法人向学会
あさひ保育園

今年は梅雨が長く、やっと開けたと思ったら、日照り続きで、熱中症対策に配慮する日々が続きました。また、コロナウィルスも治まる気配がなく、そちらの対策にも、保護者の方のご協力をいただき、現在、発症を防いでおります。各クラス、プール遊びも3蜜を避けるため、年中・年長児はプールの中と外に分かれて水遊びをしました。年少と2歳児クラスは、協力して4グループに分かれ、時差でプール遊びを楽しんでいました。1歳児クラスもプールで水の感触を楽しんでいたのですが、後半の1週間、発熱で体調を崩す子どもたちが多く、室内でゆっくり過ごし回復に努めました。

0歳児クラスの光組さんは4月に7人でスタートし、毎月のように途中入園があり、今月末で14人になります。5か月～1歳4か月までの1年の差を考慮しながら、一人ひとり個別に対応し、発達を援助しています。（えんだよりはホームページでご覧になれます。）

	日	月	火	水	木	金	土
9月の予定			1	2	3 9時～ 歯科検診	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14 ← 発育測定 →	15	16 避難訓練 クラスだより 配布	17 誕生会	18 敬老の日 プレゼント 持ち帰り	19
	20	21 敬老の日	22 秋分の日	23	24	25 予行練習	26
	27	28	29 総練習	30	31 園便り 雑費集計表 配布		

保育のねらい

<光組> 0歳児

- 夏の疲れを癒し、ゆったりと快適に過ごせるようにする。
- 保育者とのあたたかいふれあいの中で、探索活動や移動運動を楽しむ。

<花組> 1歳児

- 一人ひとりの生活リズムを整えながら、健康に過ごせるようにする。
- 保育者と一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。

<風組> 2歳児

- 手洗いや顔拭き、衣服の着脱等、自分でしてみようとする気持ちが育つ。
- 友だちや保育者と一緒に体を動かすことを楽しむ。

<星組> 3歳児

- 夏の疲れや気温の変化に留意して健康に過ごす。
- 初秋の自然に触れ、友だちや保育者と一緒にのびのびと体を動かし、全身を使って遊ぶことを楽しむ。

<虹組> 4歳児

- 活動や気温の変化に応じた生活の仕方を身につけ自ら進んで行う。
- ルールや約束を守り、友だちと一緒にいろいろな運動遊びを楽しむ。

<宙組> 5歳児

- 夏の疲れや気温の変化に注意し、快適に過ごす。
- 友だちと共通の目的を持ち、協力して活動に取り組み達成感を味わう。
- 夏から秋への季節の変化に気づき、興味関心を持つ。

※9月3日は歯科検診です。

新型コロナウィルスの影響で、実施を見合わせておりましたが、やっと受診日が決定いたしました。藤田歯科の先生が来られます。**9時から**ですので、よく歯を磨いて遅れずに登園されてください。1年に1回しかありませんので、お休みされませぬようお願いいたします。

食育だより⑥ 非常食の備えはできていますか？

9月1日は、災害への認識を深め、備えを確認する「防災の日」です。近年の災害は、避難が遅れて命を落とされる方が多数いらっしゃいます。「今までなかったから」と言われるように、予想がつかないのが災害です。台風が多い9月！ 皆さんも考えてみましょう。

準備するとよいもの

飲料水（1人・1日3L×3日分）3日分の非常食・医薬品・懐中電灯
携帯ラジオ・予備の電池・カセットコンロ・ガスボンベ
貴重品（現金・身分証明書・通帳・印鑑・保険証ほか）



長寿と食事（9月21日・敬老の日）

いま世界では、伝統的な日本食が健康&長寿食として注目されています。米を基本に、野菜や豆類、魚を組み合わせた昔ながらの和食は栄養バランスがよいとされています。また、酢や海藻類も健康によい食べ物です。長生きできる体を食べ物からつくっていきましょう。



運動会について

10月3日（土）に、風・星・虹・宙組さんが参加しておこなう予定にしておりました運動会ですが、現在、宇部および山陽小野田市のコロナウィルス陽性者数の増加が続いております。子どもたちは、いつもの年と変わらず、元気にクラスの仲間と協力しながら練習に励んでいます。

これからの状況にもよりますが、無症状の方も多いことから、中止または延期の可能性がありますことをお知らせいたします。

※毎年、10月末に開催しておりました「卒園児のつどい」は、今年は感染防止のため、開催を控えさせていただきます。卒園児（小学生）の方が、近くにおられましたら、「元気で頑張ってるね」とお伝えください。

メディアだより⑥ ～愛されて育つ自己肯定感～

乳幼児期にしっかりと愛着形成がなされることが、その後の人生にとっていかに重要であるかがわかっています。愛着が形成されないとは愛着障害といわれる状態になり、様々な問題を起こします。愛着は、毎日「愛しているよ」と言い続けても形成されません。乳幼児の要求に応答的に応えるという毎日の数えきれないやり取りの積み重ねが必要です。親のスマホ漬け、テレビやスマホに子守をさせたり、泣き止ませる手段に使うことはこういった大事なやり取りを激減させることになるのです。子どもは、愛着を形成した相手を安全基地として、探索行動ができるようになっていきます。

◎やってほしいこと◎

- 子どもの話に耳を傾ける。
- 一緒に考える。
- 子どもの存在そのものを認める。
- 子どもの好きなことに関心を寄せる。
- 子どもの発達に合わせた環境を用意する。
- できていることは褒める。

子どもが危ない！スマホ社会の落とし穴より



8月下旬より、旧あさひ保育園敷地の駐車場を利用させていただいております。今までより少し遠くなりましたが、乳児園庭で子どもたちが、安心して遊べるようになりました。これからも、ご協力の程、よろしくお願いいたします。朝夕の登降園の折には、車から玄関、玄関から車に乗るまで、親子で手をつなぎましょう。絶対に、子どもさんが勝手に走って車まで行ったり、歩道の縁を歩いたりしないよう、お気を付けください。**みんなで、大切な命をまもりましょう。**また、車のロックをお忘れなく（盗難にご注意！）